

日本病理学会近畿支部会の先生方

いつも大変お世話になりまして感謝申し上げます。

第 75 回関西小児病理研究会のプログラムを送らせて頂きます。紙の抄録は当日会場にて配布させて頂きます。

今回は午前中に、大阪市立総合医療センター病理診断科の井上健先生の主催で、実習形式の小児腫瘍スライドセミナーを開催致します。10時30分から12時30分まで、大阪市立総合医療センター病理診断科の顕微鏡をお借りして、25例の小児腫瘍症例をご検鏡頂きます。セミナーにつきましては顕微鏡の数やスペースの都合がございまして、参加者は7名とさせて頂きます。つきましては、午前中のセミナーに参加して頂ける先生は、6月9日（木）正午までに、兵庫県立こども病院病理診断科の吉田のメールmkyoshida_kch@hp.pref.hyogo.jpまでご連絡頂きたく、お願い申し上げます。

午後からの通常のプログラムは人数の制限はございませんので、多くの先生方のご参加をお待ち申し上げております。

午後のプログラムでは、京都府立医科大学大学院医学研究科、分子病態病理学教授の伊東恭子先生に特別講演を行って頂きますので、ぜひご参加下さい。

また17時30分からリバーサイドホテルにてささやかながら関西小児病理研究会としての伊東恭子先生の教授就任をお祝いする会を開かせて頂きます。お祝いの会にご参加頂けます先生は、兵庫県立こども病院病理診断科の吉田のメールmkyoshida_kch@hp.pref.hyogo.jpまでご連絡頂きたく、お願い申し上げます。参加申し込みの締め切りは6月9日（木）の正午までとさせて頂きます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

第 75 回関西小児病理研究会担当
兵庫県立こども病院 病理診断科
吉田牧子

小児腫瘍スライドセミナー

日時：平成 28 年 6 月 11 日（土）
午前 10 時 30 分～12 時 30 分

場所：大阪市立総合医療センター3階 病理部

セミナー責任者・問い合わせ先
大阪市立総合医療センター病理診断科 井上 健先生
メールアドレス：tak-inoue@med.osakacity-hp.or.jp

第 75 回関西小児病理研究会

日時：平成 28 年 6 月 11 日（土）
午後 1 時 30 分より標本供覧
午後 2 時 00 分より講演開始

本研究会は日本専門医機構専門医資格更新単位(参加 2 単位, 筆頭発表 1 単位, 座長・司会 1 単位, 共同演者 1 人のみ 1 単位)として認められています。

場所：大阪市立総合医療センター3階 大会議室
(注：大会議室が3階に変更になっております。院内の案内に沿ってお進み下さい)
〒534-0021 大阪市都島区都島本通 2-13-22
電話 (06) 6929-1221 (代表)

交通案内：地下鉄谷町線都島駅下車②番出口より西へ約 3 分
JR 環状線桜ノ宮駅下車北へ約 7 分

会場周辺図



プログラム

小児腫瘍セミナー

10：30～10：40 説明

10：40～12：10 検鏡

12：10～12：30 質疑応答

小児病理研究会

13：30～標本供覧

13：30～14：30 座長：大阪市立総合医療センター 病理診断科 井上 健

1(477) 診断に難渋した非ランゲルハンス細胞性組織球症の1例

奈良県立医科大学 病理診断学講座 武田麻衣子、他

2(478) 新生児 small round cell tumor の1例

兵庫県立こども病院 病理診断科 吉田牧子、他

3(479) Pathology department in Yankin Children's Hospital

Le Le Tun [M.B, B.S M.Med.Sc(Pathology)]

14：30～14：45 休憩

14：45～15：45 座長：大阪府立母子保健総合医療センター病理診断科 竹内 真

4(480) 重症新生児呼吸不全の1剖検例

大阪市立総合医療センター 病理診断科 福島裕子、他

5(481) 小頭症と多発小腸閉鎖(apple peel intestinal atresia)を認め、臍帯潰瘍を伴った1剖検例

An autopsy case of microcephaly with apple peel intestinal atresia accompanied with umbilical ulcer

大阪府立母子保健総合医療センター 病理診断科 松岡圭子、他

6(482) 限局性皮質異形成が考えられた難治性てんかんの一例

大阪市立総合医療センター 病理診断科 石井真美、他

15：45～16：00 休憩

16：00～17：00 座長：兵庫県立こども病院 病理診断科 吉田牧子

特別記念講演：

脳形成障害の発生病態-L1CAM 遺伝子異常による水頭症発症メカニズム-

京都府立医科大学大学院医学研究科 分子病態病理学教授 伊東恭子先生

データはWindows, MacともにPowerPointファイルで, USBフラッシュメモリまたはCD-ROMで御持参下さい. 口演時間は討論含めて1題あたり20分をお願い致します.

17:30～「伊東恭子先生の教授就任をお祝いする会」 リバーサイドホテル
京都府立医科大学大学院医学研究科, 分子病態病理学の伊東恭子先生の教授ご就任を
関西小児病理研究会でお祝いする会を, ささやかですが行わせて頂きます. 参加費は
7000円です.